



特定医療法人社団

# 鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス  
<http://www.hoyukai.org/>

第130号

発行:2017年2月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

## 「湘南泉病院って、どんな病院？」



湘南泉病院 院長 末盛 彰一

### 1. はじめに

ここ数年、湘南泉病院は横浜市西部地区で地域に根差した急性期病院として、診断・診療レベルの向上に邁進してきたと言って過言ではないでしょう。その結果、診療科も充実し医師会を中心に地元における存在感も向上しました。また、外来患者数および入院患者数ともに徐々に増加してきました。しかしながら、収益は予想したほど伸びていないというのが今季の現状なのです。どうしてだろうとリサーチし、平成28年度からの厚労省の目立たない、巧みな診療報酬改訂が原因とわかりました。今回は紙面をいただいて「湘南泉病院ってどんな病院？」のタイトルとしました。湘南泉病院を紹介し、収益向上にはどのような努力が必要かの情報を職員の皆様と共有したいと思います。

### 2. 湘南泉病院はどんな病院—基本情報

湘南泉病院はDPCIII群に属する急性期病院です。I群、II群は大学病院、特定機能病院クラスですから、湘南泉病院は一般急性期病院ということです。全国で約1500病院が認定されています。DPCIIIの対象病院となるにはいくつかのハードルがあります。

- ・看護職員実質配備10:1以上、平均在院日数21日以内を維持、既定の看護重症度を維持するなど。
- ・2次救急医療機関で病院輪番制への参加施設が望ましい。

### 3. 湘南泉病院はどんな病院—DPCとは？

DPCはDiagnosis Procedure Combinationの略ですが、日本語では包括医療費支払い制度といいます。入院患者において、治療した病気のなかで最も経費がかかった病気を主病名とします。厚労省は疾患別に、一日あたりの経費を設定しておいて、病院に支払うシステムです。以前は、出来高算定で、病院の

支出を詳しく吟味して、審査にパスした経費を支払う方式でしたが、医療費高騰を防ぐために米国の制度を参考に独自のシステムとして導入されたわけです。疾患別に、あらかじめ支払額はわかっているので、支払額の高い疾患(外科手術、観血的治療など)を多くすること、治療にかかる経費を可及的に減らすことが収益上の作戦となります。また、支払額は病気ごとに、入院期間がDPC1/DPC2/DPC3と3期間に分類されており、入院期間が長くなるほど支払額が少なくなります。ここが、旅館とは違う点で、入院が長期になるほど、病院の収益は減るように工夫されています。さて、厚労省は、急性期に特化した看護職員実質配備7:1の病床数を削減するために、昨年4月よりDPC係数の調整と看護重症度の厳格化を実施しました。さらにDPC3期間の延長化を行いました。これが多くのDPC対象病院の収益をダウンさせており、10:1の湘南泉病院もその影響を強く受けたわけです。

### 4. DPC対象病院として湘南泉病院がすべきこと

- ・在院日数のさらなる短縮化の取り組み
- ・個々の患者治療における医療資源投入状況の検証
- ・地域在宅患者および救急搬送患者の受け入れ促進
- ・収益性の高い外科手術や内視鏡治療を積極的に行う

目新しいことではありませんが、体で覚えていただきたいと思います。

最後に、来年2月、病院機能評価の審査を受けます。今までと一味違い、多職種協働の医療チームで患者について審査員交えてのディスカッションがメインとなります。4月より本格的に準備にはいるので職員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

平成28年度

看護科長等合同研修を開催しました。

H29.1/21 (土) 湘南泉病院 会議室



池島 常務理事

平成29年1月21日(土) 9時~17時、鵬友会各施設の看護科長が参集し、鵬友会合同看護科長等研修が行われました。

まず初めに池島常務理事の講話の中で、【鵬友会の看護科長に期待すること】と題して、看護科長に求められている役割について具体的な例を挙げながら述べ、後半には【鵬友会の現状】について、法人全体の情勢や各施設の状況について説明しました。

続く、湘南泉病院 三澤看護部長より、【創造的看護管理を進めるために】をテーマに、①看護管理者に求められる能力 ②中間管理者の認識する役割 ③看護管理者が自分を知るためのエゴグラム ④人は、なぜ辞めるのか? ⑤カウンセリング、コーチングスキルでコミュニケーション向上を図る ⑥組織とスタッフの活力を高めるためには・・・について述べ、最後に『優れた上司は優れた部下をつくる、同時に優れた上司は優れた部下によってつくられる』という言葉で締めくくりました。

後半のグループワークでは、【人材育成の観点から自己のマネジメント力を振り返る。(自己分析を含む)】をテーマにディスカッションし、学びを深めました。



三澤 看護部長



全体風景



【グループワーク】



【グループワーク】



## 節分で鬼退治

ほうゆう保育園

平成29年2月3日(金) 保育園で節分の豆まきを行いました。突然現れた鬼に、果敢に豆をまく子もいれば、恐怖で泣き喚く子も…。反応は様々ですが、1年間園で過ごした子どもたちの確かな成長を見ることができました。



邪を払い、福を呼び込んだ節分の豆まき。今年も【ほうゆう保育園】のみんなに、いいことがいっぱいありますように。

## 生活発表会!

ほうゆう保育園

平成29年2月4日(土) 保育園で生活発表会を行いました。子どもたちの可愛い姿や、ちょっぴり緊張した姿、役になりきる姿など、たくさん表情を見せてくれました。

